

## 町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
高浜(8/3 9:00-10:30)				
1	断水が続き、年老いた母の世話が 大変だった。大都会で起きたらどう なっていたらどうか。			
2	発災直後、町は整然としていたこと に驚いた。秩序が守られていたよう に見える。			
3	区民を避難させるのに苦心したが、 普段から実施している避難訓練が 役立った。			
4	家庭災害ゴミの受入れ区分が変更 され、非常に混乱した。(家具を壊し て持参したらダメと言われた。)	町から指示はしていない。現場と調 整する。(事業者が偽って持参する 場合有り。)	環境	環境安全課
5	発災当初、大阪に居た。帰省して悲 惨な状況に愕然とした。現在は仮設 住宅に居るが、災害公営住宅に入 居したい。			
6	最初に集会所に避難して近所の人 たちの有難さを実感した。人との絆 の力が大切。	多くの方々から支援を受けてここま で来れたと思う。感謝している。	町長	環境安全課
7	日頃から家族で話し合い、準備をし ておくことが重要。			
8	非住家への支援がない。公費解体 は可能なのになぜか。法律なのか。	支援金制度は、今住んでいる方の 生活を支援するものである。非住家 は生活の本拠地ではない。法で定 められている。	町長	環境安全課
9	技術系(重機オペレーター)ボラン ティアを導入すべき。ボランティアが 入りやすい体制を作るべき。	技術系ボランティアは入っている が、事前にネットワークがあれば良 かったと思う。今後は協力体制を構 築したい。	町長	環境安全課
10	応急修理制度に申し込んでも業者 がこないため、進まない。期限の延 長等は早く伝えて欲しかった。	先日、応急修理制度の改正があり、 申請済みの場合、工事完了期限 は、当面設けない予定とのこと。	まち	まち整備課
11	罹災判定に不平等感がある。迅速 に出来なかったのか。被災情報を保 険業者から提供してもらったり、ド ローンを使って個々の被災を把握し てほしい。	保険業者から情報を得て、罹災判 定の判断材料に利用することは無 理である。	副町長	
12	高浜地区の空き地を放っておくのは 無策だと思う。中心部である高浜地 区がこのような状態になることは心 配。	点在した個人所有の土地は取得で きない。空き地を含めた区画整理も 難しい。現在起きている中心部の ドーナツ化現象は、都市部でも生じ ている。	町長	総務課長
13	石川サンケン志賀工場撤退による 町の対応は。	石川サンケンは、社員の転職を外部 の専門業者に委託している。町も 情報共有いただくこととなっており、 雇用について協力して支援してい きたい。	町長 副町長	商工観光課
14	議員の災害時の役割は何か。	町民の声を町政に届けること(梢)。 委員会や一般質問で、集約した住 民の声を伝えている(小林)。	町議会 議員	議会事務局

## 町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
15	しか第2団地で春に死者が出た。何度も要請したのに、町長はなぜ手を合わせに来てくれなかったのか。	仮設での死亡については把握していたが、お参りの要請は直接受けていない。 町では、仮設・自宅の分け隔てなく、亡くなられた方のご遺族等に対し、お悔み状を出し、弔慰としている。	町長	総務課 8/4 本人が言い過ぎたと詫びに来庁した。(総務課対応)
16	公費解体の順番を変えられないのかと聞くと、役場から自費解体にしてくれと言われた。	確認する。	環境	環境安全課 →関係者に確認したが、そのような受け答えをした事実はなかった。
17	こんな話より、夢を語る会でないといけない。	全員納得		

## 町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
志加浦(8/3 11:00-12:30)				
1	川尻にある30年不在の空き家を解体業者が購入した。外国人や刺青のある人が大勢住み、マナーを守らない。周囲の住民は非常に衛生面、防犯面に不安を抱えている。	能登全体で同様な問題が生じている。本町は元受け業者にその旨を指導する。その業者がどこの市町に入っているか調査したい。	環境	環境安全課
2	同様な案件を役場が把握すべきでは。	解体事業者を全て把握するのは困難である。その都度、連絡をいただき対応するしかない。	環境	環境安全課
3	各集会場、公民館に備蓄品を配備されたい。百浦の指定避難場所は西山台となっているが、身近な総合体育館などに避難所を設置してほしい。	大型の避難拠点施設はまだ時間がかかる。地域防災計画の見直しの中で、各地区に備蓄倉庫付きの指定避難所を計画している。	町長 環境	環境安全課
4	住民が減って海岸ゴミの対応ができない。	海岸漂着物地域対策推進事業(県事業)で対応していく。隣国のゴミが多いことは県、国を通じて訴えている。	環境	環境安全課
5	地区慰霊式を開催していた時は補助金があったが、合同慰霊式に変更された時に補助金が無くなった。今後の慰霊碑や忠魂碑の草刈りに補助が出ないか。	維持管理費用について検討する。	町長	総務課 健康福祉課
6	富来小学校の計画地は海拔が低く、津波等に危険だと考える。安全と判断する材料を情報公開して欲しい。	住民からも同様の声を聞き、高台に建設する検討をしたが、現中学校の用地は津波ハザードの外であり問題ないと判断している。近く計画を公表するのでお待ちいただきたい。建設場所については、高台に建てることは考えていない。	町長 教育長	学校教育課
7	「かえる、志賀町」は、子どもたちにとってどのような影響を与えるか。	避難先が必ず近隣にあり、町のインフラを強化するとともに、避難経路の多重化を進め、安心感を図っていく。	町長	企画財政課
8	地区ごとの震災検証をして住民に公開すべき。	町全体の検証記録は作成済みであり、今後、役場と図書館に備え付ける。	町長	企画財政課 総務課
9	発災時における地区民の避難行動の検証をお願いしたい。	体験談を取りまとめていきたい。	町長	環境安全課
10	地域歴史を伝承していくためにも、倒れた記念碑の修復助成を検討されたい。	記念碑の補助については、文化財保護審議会の意見などを聞きながら、検討していく。	教育長	生涯学習課
11	発災時、町から原発関連の情報が無かった。	他の方からも同様な点を指摘されており、反省点である。今後は詳細な情報提供を心掛ける。	町長	環境安全課

町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
堀松(8/3 13:30-15:00)				
1	国家100年の計というか、復興した後の町の将来ビジョンはどのようなものか。	一言でいえば災害に強い町にする。大規模な避難拠点施設を富来地域、志賀地域に1つずつ設けたい。 全国的に人口が減っていくが、減少度合いをいかに食い止めるか、志賀地域は志賀小があるが、富来地域は富来中学校周辺を避難拠点施設や子育て支援施設として一体的に整備していく。企業誘致は業種を考えて誘致したい。 100年後は想像しえないが、志賀町として存続していれば皆が幸せに過ごせるような町にしたい。	町長 企画	企画財政課
2	住民が地域に対して関心がない。人づくりが必要である。	地域で生活するにあたって何に幸せを感じるか、自分の幸福を実現するためには個々での取り組みが必要。町としては帰ってきやすいようにすることが大切。 人づくりを醸成していく。学校のふろさと教育や総合的学習の時間で児童・生徒に考えさせている。9年間を通して志賀町の将来像を学んでいく。	副町長 教育長	
3	100年変わらない、一生ここに住んでいけば大丈夫という価値観を作っていくことが大切である。	年間の出生数40人、町の体制が難しい。予算は若干年齢が高い層に行きつつある。ターゲットを整理してデータを取っていく必要がある。	副町長	企画財政課
4	学生が学べる研修の場が必要である。	富来学舎を活動拠点にしていきたい。協定を各大学と結んでいる。	企画	企画財政課
5	自分が貸している家が準半壊の判定を受け、納得できないため税務課に行ったが、対応した職員のきつい言動と対応に、大きなショックを受けた。	職員の対応にショックを受けたという点については、お詫びする。税務課に再調査の申請をしてほしい。	町長 環境	税務課
6	隣の家解体に自分の家の敷地を何の断りもなく使用された。敷鉄板もなく釘も落ちていた。(自費解体)	申し訳ない。公費解体であれば業者に隣家の了解をもらうよう指導しているが、今後もあれば環境安全課に連絡してほしい。	町長 環境	環境安全課

町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
上熊野(8/3 15:30-17:00)				
1	震災当初から町長は何をしていたのか。	未曾有の大震災となり、県の災害対策本部会議(1日2回)のための情報収集や物資等の対応に対する判断など、役場での業務が混乱しており、庁舎を離れることが出来なかった。	町長 副町長 環境	環境安全課
2	町の指定避難所に行ったら一杯で帰された。要配慮者等は事前に割振りしておくべき。	個別避難計画に盛り込んだ地域防災計画を策定中。各地区に指定避難所を設ける。	町長 環境	環境安全課
3	民生委員の成り手不足についてどう考えているか。	負担が軽くなるようデジタル化を推進し効率化を図る。	町長	健康福祉課
4	町道を自動運転バスが走れるくらい復興工事をしてほしい。	小松市の例があるが、イメージ先行であり実がない。しかばすいーじを利用されている方から便利であると聞くので利用してほしい。	副町長	企画財政課
5	旧雇用促進住宅の利用対策はどうか。	国が民間事業者に譲渡したものであり、町として利活用は関与できない。	総務	
6	区は高齢者だけで子供がいない。どうすればいいか。	高校卒業後に離れる人が多い。離れても帰りたい町にしたい。町を強化し、子育て環境の充実を図る。特色ある町を目指す。	町長	
7	中学生の孫が夏休み中部活で利用するバスがなくなった。	来年スクールバスの運行契約が更改されるので、検討する。	教育長	学校教育課
8	少子高齢化が進む中、公共施設を集約化すべき。	復興計画で再編・再整備を謳っており、検討することになっている。	総務	企画財政課
9	道路と林道の復旧はいつか。	順次進めているが、受注業者がないことも遅れている要因の1つである。地図上での復旧年次計画を作成し、公表を予定している。	副町長 まち	まち整備課 農林水産課
10	区内道路の陥没穴に砂利を入れたが、車が跳ね飛ばしてガラスが割れたりする。	区内道路の陥没穴への砂利入れは、町から業者に依頼する。	まち	まち整備課
11	長田川の土手が崩れている。	県に確認する。	まち	まち整備課
12	野田町池の底が抜けており、役場に行ったら後回しと言われた。	ため池は県事業だが、区長と農林水産課で詰めていただきたい。	総務	農林水産課
13	街灯の球切れ対応が遅い。	早急に対応する。	まち	まち整備課
14	旧雇用促進住宅に子供がいるが町は知っているか。	区長と連絡を密にする。	教育長	学校教育課
15	旧小学校から解体トラックが出入りしており危険だ。	業者に指導する。	環境	環境安全課
16	国道249号に出ている雑木をしっかりと切り切るよう県に言ってほしい。	民地境までのルールがあるが、県に伝える。	まち	まち整備課
17	直海ぼうだろろう池を直してほしい。	県事業だが、町農林水産課に相談してほしい。	総務	農林水産課
18	田原ダムの水位が低下しており、水を抜きたいが、蓋が固着して取れないので対応してほしい。	農林水産課に相談してほしい。	総務	農林水産課

## 町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
19	観光客から志賀町は食べる所や集まる所がないと言われている。中能登のアルプラザのように賑わいが大切だ。シオンも早く閉めるようになり、寂れる一方だ。町の政治が悪い。	観光客向けのポイントとして、隆起したところを奥能登から続く絶景街道として整備を予定しているが、店舗の誘致は民間ベースで難しい。シ・オンは指定管理者の人手不足から早めに閉めている。	町長	商工観光課
20	子供が遊ぶところがない。	復興計画の防災公園の中で考えていく。	町長	企画財政課
21	原発の現状を知りたい。	国が活断層の審査中である。	環境	環境安全課